

### 岩泉高校との生徒会交流を実施しました

12月22日(木)岩泉高校を訪問し、生徒会交流を実施しました。

台風10号への義援金 512,783円を贈り、台風10号の被害について、お話を聞きいてきました。



「4か月が経とうとする今も家をなくし、自分の身の回りのものをすべて失ってしまったままであるという厳しい現状に立ち向かっている姿を知り、同じ高校生としていろいろなことを考えさせられました。」

「台風10号が岩手を直撃したのは白聖祭の頃だったので、私たちには少し強い雨のようには感じられませんでした。岩泉町では道路が崩れ、家も全壊し、学校にいけない日々が続いたということを知り、驚きました。」

日頃の両校の生徒会活動についても紹介し合い、話し合いを持ちました。

「今までも白聖祭のときに他校にアンケートをとることはありましたが、直接会って話を聞く機会はあまりなかったと思います。直接話すことで相手の反応を見ながら交流できるのはいいことだと感じました。今回を機に、たくさんの交流ができると思います。」

「一高とは違う行事運営の方法や生徒会活動に対する考え方など、一高内だけで活動しては知ることのできなかったことを参考にしていきたいと思います。」

「岩泉高校で行われている『20km清掃(学校から20km歩いて町内を清掃する活動)』は環境美化だけではなく地域の方との交流から絆も生まれる活動だと思います。私も参加したいと思いました。」



岩泉高校からのメッセージです。

「他校と生徒会交流会を行ったのは初めてでした。岩泉の現状を知ってもらうことができ、復興への一歩を進めることができました。この他にも互いの高校の情報交換ができ、有意義な時間を過ごすことができました。私達のために多くの義援金を集めていただき、本当にありがとうございました。」

「台風10号で岩泉町は東日本大震災の時よりも大きな被害を受けました。今回の生徒会交流で皆さんに災害の備えについて様々なことを考え、感じていただけると嬉しいです。これを機に今後も交流を続けていきたいです。」

文責：生徒指導主事 青木 裕信  
Tel 019-623-4491